

平成 22 年 3 月 31 日

報道関係資料

新日本製薬の新たなエコプロジェクトを始動。
CO₂ 排出権付き宅配サービスをスタート。

新日本製薬株式会社(本社:福岡市、社長:後藤孝洋)は 3 月 21 日より「CO₂ 排出権付き宅配サービス」でお客様に商品出荷を始めました。

新日本製薬株式会社が全社を挙げて取り組んでいる「エコプロジェクト・ワン」の一環として、商品をお客さまにお届けする際の宅配サービスに「CO₂ 排出権付き飛脚宅配便」を導入致しました。本サービスは新日本製薬株式会社と佐川急便株式会社(運送業)が協力し、都市銀行を通じ国連で承認された温室効果ガス削減プロジェクトによる CO₂ 排出権(1 万トン)を佐川急便株式会社が購入。その枠を新日本製薬株式会社が買い上げ日本政府に寄贈するものです。これは京都議定書で定められた日本の温室効果ガス削減目標である「マイナス 6%」に貢献するもので、2010 年 3 月 21 日の配送から同サービスをスタートさせました。

新日本製薬はこれからも地球に暮らす一員として、美しい地球を守る活動「エコプロジェクト・ワン」に積極的に取り組んで参ります。

この件に関するお問合せ先

新日本製薬株式会社 経営企画本部 担当者 松下

TEL : 092-720-5800 (代表) FAX : 092-720-5808

URL : <http://www.shinnihonseiyaku.co.jp/corporate>

別紙資料

【サービス概要】

- ◎ 新日本製薬の通信販売で購入された商品のすべてが、「CO₂ 排出権付き飛脚宅配便」にて購入者のもとに佐川急便がお届け致します。
- ◎ 商品配送1個につき、新日本製薬が2円、佐川急便が1円をそれぞれ負担します。なお1円で宅配便1個当たりの輸送にかかるCO₂排出量383グラム※2に相当します。
- ◎ これらの合計1,149グラム(3円相当量)のCO₂排出権を、日本政府に無償譲渡します。
- ◎ 譲渡されたCO₂排出権は、京都議定書で日本が削減しなければならない温室効果ガスの「マイナス6%」分にカウントされます。

※ 2008年度の佐川急便(株)CO₂総排出量を宅配便の総個数で割り、算出したもの。

【フロー図】

